

海山川 元気いっぱい!! 夏キャンプ

青葉通信

第9号

発行
社会福祉法人
中日新聞社会事業団
中日青葉学園

夏休み二大イベントの一つ「キャンプ」は、七月中下旬、一昨年からの三年続いてあおば館、わかば館が分かれて行いました。あおば館の目的別グループ活動は昨年の五つを四つに変更しました。

あおば館

海の家

七月十七日から十八日、鈴鹿市・鼓が浦海岸。幼児から高校生までと職員、ボランティア約五十人が中日新聞健康保険組合「海の家」を利用、目の前の海岸で海水浴、スイカ割り、花火を楽しみ、帰りには川越電力館を見学しました。

無人島海遊び

二十一日から二十三日、中高生十八人が、職員、ボランティア十人と福井県若狭

全社協・全国児童養護施設協議会

倫理綱領

- 1 私たちは、子どもの利益を最優先した養育をおこないます
- 2 私たちは、子どもの理解と受容、信頼関係を大切にします
- 3 私たちは、子どもの自己決定と主体性の尊重につとめます
- 4 私たちは、子どもと家族との関係を大切にした支援をおこないます
- 5 私たちは、子どものプライバシーの尊重と秘密を保持します
- 6 私たちは、子どもへの差別・虐待を許さず、権利侵害の防止につとめます
- 7 私たちは、最良の養育実践を行うために専門性の向上をはかります
- 8 私たちは、関係機関や地域と連携し、子どもを育みます
- 9 私たちは、地域福祉への積極的な参加と協働につとめます
- 10 私たちは、常に施設環境および運営の改善向上につとめます

2010年5月17日 制定

湾へ。初日は敦賀市・松原海岸で体を水に慣らし、三方青年の家で夕食作り。二



日目は常神半島先端の無人島へ。海水浴、素もぐり、釣り



日目、あいにく

の曇り空のためご来光を見ることはできませんでしたが、曇り空の下、田の原周辺を散策し、温泉で体を休めて帰園しました。

郡上で川遊び

二十六日から二十八日、小学生十三人が職員七人と岐阜県郡上市明宝地区の宿泊施設へ。コテージ前の吉田川で早速、全員ライフジャケット着用で川遊び。天気は良かったのですが、水温は低く早めに切り上げました。夕食は炭をおこして



ジャケット着用で川遊び。

山登り 二十六日から二十七日、中高生八人が職員四人とともに長野県・御岳登山にチャレンジ。一日目、山頂付近の山小屋に宿泊、二



中日青葉学園 理念 「和」

人の輪を広げ、豊かな心を育て、未来に向けて子どもと共に歩み、地域福祉の向上に貢献します。

方針

- 1 家庭的なホーム生活を通じ、子どもたちの情緒の安定を図り、安全で安心できる生活を提供します。
- 2 スポーツ・文化活動を通じ、仲間との連帯感、心身の健康、豊かな心、忍耐力を育みます。
- 3 児童の権利擁護に努め、子どもたちの言葉に耳を傾け、社会的な責任と自分たちの権利、義務について共に考え、自立を支援します。
- 4 地域との交流を深め、地域の子育て支援・ボランティア支援の役割を担い、地域に開かれた参加型の施設を目指します。
- 5 外部の専門機関との連携を深め、子どもたちにとって、より良い支援を行います。
- 6 「子どもの最善の利益」を念頭に、職員の教育・研修を行い、自己研鑽に努めます。

わかば館

若狭キャンプ

二十二日から二十四日まで福井県三方町、三方青年の家で小学生から高校生まで二十七人、職員



終日は釣りと水晶浜での海水浴の二つのグループに分かれました。好天に恵まれ、みんな真っ黒に日焼けしました。

鉄板焼き。肉、野菜、そばを炒めて美味しく食べました。翌日も川遊び、岩場から飛び込んだり、タモで魚を取ったり。郡上八幡城を見た後、近くの温泉で冷えた体を温め、夜は花火を楽しみました。最終日、川島町の淡水魚公園を見学しました。



十六人が参加しました。一日目は早めに到着、みんなでカレー作り。タマネギ、ニンジン、ジャガイモを切りカレールーを入れ、ごはんは飯ごうで炊く。自分たちで作った夕食の味は格別でした。薪の火で黒焦げになった食器もきれいに洗いました。二日目、敦賀市の松原海岸で海水浴、最



岸で海水浴、最

あおば館 ソフトボール 卓球 4年ぶりダブル優勝!!



ソフトボール あおば4年ぶり優勝

卓球 あおば優勝4年連続34回目



平成二十二年
度県児童福
祉施設入所児童
夏季球技大会は、
卓球が八月十九
日、日進市スポー
ツセンター、ソフ
トボールが二十
三日、幸田町とほ
ねグラウンドでそ
れぞれ行われまし
た。大会は
ことし四
十六回目、
青葉学園
は毎年参
加してお
り、ソフト
ボールは一
部におおば館、わかば館の二
チーム、卓球団体戦におおば
館A、おおば館B、おおば館
わかば館合同の三チーム、同
個人戦におおば館十三人、
わかば館四人が参加しまし
た。



卓球ではおおば館A
チームが団体戦で四年
連続、通算三十四回目の
優勝、ソフトボール一
部ではおおば館が四年ぶり
に優勝、学園としては平
成十八年ソフトボール
おおば館、卓球団体わか
ば館優勝以来、四年ぶり
のダブル優勝を飾ること
ができました。また、卓



あおば館ソ
フトボー
ムは十五人。大
和荘との初戦、
一回裏に四点先
制、二、三回に
同点に追いつか
れましたが、三
回裏二点勝ち
越し、四回にも
二点追加、八対
四で、赤羽根学園との準決
勝、立ち上がりの一回、一点先
行され、その裏五点を上げ、
二、三回に一点ずつ返される
が、三、四回に二点ずつ取り
返し、六回の反攻を二点に抑
え九対五で、光輝寮との決勝
戦、初回に七点を上げるも二
回に四点返され、四回に四点
追加、反撃を四、五回各一点
に抑えて十一対六で優勝を
飾りました。

投・攻・守そろった

コーチ二年目の大嶋
昭範指導員は「投手と捕手
の息がぴったり合い、みんな



対〇で大勝
しました。
今年主
将のキャッ
チャーを中
心にチーム
が良くまと
まり自信を
持って試合に臨んだ。大会
前、黙々と投球練習したピッ
チャーが良く投げ、野手も良
く守った。しかし、攻撃のチャ
ンスに堅さが出てもう少し
の得点に結びつけることがで
きませんでした。

園原基治監督は「大会前

あおば館ソ
フトボー
ムは十五人。大
和荘との初戦、
一回裏に四点先
制、二、三回に
同点に追いつか
れましたが、三
回裏二点勝ち
越し、四回にも
二点追加、八対
四で、赤羽根学園との準決
勝、立ち上がりの一回、一点先
行され、その裏五点を上げ、
二、三回に一点ずつ返される
が、三、四回に二点ずつ取り
返し、六回の反攻を二点に抑
え九対五で、光輝寮との決勝
戦、初回に七点を上げるも二
回に四点返され、四回に四点
追加、反撃を四、五回各一点
に抑えて十一対六で優勝を
飾りました。



あおば館ソ
フトボー
ムは十五人。大
和荘との初戦、
一回裏に四点先
制、二、三回に
同点に追いつか
れましたが、三
回裏二点勝ち
越し、四回にも
二点追加、八対
四で、赤羽根学園との準決
勝、立ち上がりの一回、一点先
行され、その裏五点を上げ、
二、三回に一点ずつ返される
が、三、四回に二点ずつ取り
返し、六回の反攻を二点に抑
え九対五で、光輝寮との決勝
戦、初回に七点を上げるも二
回に四点返され、四回に四点
追加、反撃を四、五回各一点
に抑えて十一対六で優勝を
飾りました。



あおば館ソ
フトボー
ムは十五人。大
和荘との初戦、
一回裏に四点先
制、二、三回に
同点に追いつか
れましたが、三
回裏二点勝ち
越し、四回にも
二点追加、八対
四で、赤羽根学園との準決
勝、立ち上がりの一回、一点先
行され、その裏五点を上げ、
二、三回に一点ずつ返される
が、三、四回に二点ずつ取り
返し、六回の反攻を二点に抑
え九対五で、光輝寮との決勝
戦、初回に七点を上げるも二
回に四点返され、四回に四点
追加、反撃を四、五回各一点
に抑えて十一対六で優勝を
飾りました。



あおば館ソ
フトボー
ムは十五人。大
和荘との初戦、
一回裏に四点先
制、二、三回に
同点に追いつか
れましたが、三
回裏二点勝ち
越し、四回にも
二点追加、八対
四で、赤羽根学園との準決
勝、立ち上がりの一回、一点先
行され、その裏五点を上げ、
二、三回に一点ずつ返される
が、三、四回に二点ずつ取り
返し、六回の反攻を二点に抑
え九対五で、光輝寮との決勝
戦、初回に七点を上げるも二
回に四点返され、四回に四点
追加、反撃を四、五回各一点
に抑えて十一対六で優勝を
飾りました。

球個人戦でも中高生女子の
部で優勝、準優勝、同男子の
部で三位入賞しました。

生九人のボランテアさんが
強化練習での指導の助っ人
に加わってくださり、大きな
力になっています。

最強の青葉学園

学園卓球部はおおば館わか
ば館合同で練習を重ねて
います。今年の目標は「仲間
を大切に、活気あふれる部
活にしよう」「大きい声であ
いさつする」をモットーに八
月に入つて十二日間、強化練
習に励みました。おお
ば館は恒例の合宿
も行って団結を
深め、成果につな
げることができま
した。

あおば館監督の倉橋幸彦
指導係は「ことは当初、
元気がなく心配したが、キャ
プテンがしっかりチームをま
とめてくれ、合宿でもよく声
が出ていた。みんな卓球が好
きなんだということが
が伝わってきた。子
どもたち、ボラン
テア、みんなが
同じ気持ちで優
勝を分かち合うこ
とができました」と喜
んでいました。

中高生女子の部優勝

松原静香さん
決勝は彩香さんだったの
でやりにくかった。昨年のリ
ベンジが果たせてホツとし
た。来年も優勝したい。

同部準優勝

清彩香さん
決勝はやりにくかったけ
ど、準決勝でなくて良かった
とも思った。来年は絶対に勝
つ!

中高生男子の部三位

戸田圭君
高校生を相手に勝てそう
なセットがあったが、二セット
も取れなかった。もっと練習
して優勝したい。

あおば館との練習試合は
一勝一引き分け。決勝を戦お
うと話していたのに」と
残念がっていました。



あおば館ソフトボール部

★加藤文二君(中学三年)
キャプテンとして優勝でき
てすごくうれしい。初めは不
安だったけど、練習を重ねる
うちに自信がついてきた。本
番では一人ひとりが自分の力
を出し、戦いきれた。ありが
とうございました。

同 齊藤拓也君(同)

ピッチャーの加藤君とバッ
テリーを組み、練習ではボー
ルをとることがなかなかで
きなかつた。試合ではどんど
ん声を出してみんながまと
まった。最後の大会で優勝で
き、いい思い出になりました。

パート職員紹介

(所属、名前、生まれ、一言、好きな動物)

新人です。よろしく

あおば館保育士▽森晴世▽
十月七日▽勤め始めて半年経
ちました。あおばのみなさん
と元気に過ごせて毎日幸せ
いっぱいです。これからもた
くさん遊ぼうね!

同▽藤原義子▽十一月生まれ▽
名古屋▽元気がいい遊び
ます!よろしくお願ひします。

同▽指野美穂▽福永千春▽昭和
六十二年四月五日▽尾張旭
市▽子どもたちと同じ目線で
接していきたいです。

同▽調理員▽磯輪美香▽十二月
生まれ▽日進市▽猫が大好
き。毎日とても楽しいです。

同▽金山千穂美▽うま年▽
名古屋▽頑張ります。よろ
しくお願ひします。

同▽河野遼▽昭和
六十二年五月
六日▽働き始めてまだ半
年ですが、職員の方、子ど
もたちから色々なことを
学ばせてもらっています。

あおば館▽大地舞
果(おおまひか)▽
平成二年一月二十四日、O型
▽みんなと仲良。だけどど
かりした頼れるパートであ
りたいと思います。

同▽駒田絵里佳▽平成元年
二月二十三日▽子どもたちの
笑顔にいつもパワーをもらっ
ています。

同▽坂本将取▽まさこ▽昭和
六十二年七月十八日▽尾張
旭市▽大好きな青葉学園でボ
ランティアだけでなく、働くこ
とができて光栄です!!

同▽関口弥希(みき)
▽九月生まれ▽パ
リ▽笑顔でいっぱい学園であ
るよう頑張ります。

わかば館▽白井友章▽昭和
六十二年十二月二十三日▽
何事もプラスに考えてココ
ロ頑張ります!

同▽久野友栄▽十一月生ま
れ、射手座▽福島県出身▽心
を許して話せる先生を目指し
ています。

同▽前坂美穂▽平成元年一月
二十九日▽富山県▽たくさん
遊んだり、お話ししよう。よ
ろしくお願ひします。



半年の出来事

- 4月 2日 東海テレビあおば館30人をスイーツコレクション招待
- 6日 北小学校(あおば館4人)、高校等(あおば館3人、わかば館2人)入学式
- 7日 日進中学校(あおば館4人、わかば館4人)入学式
- 9日 創立50周年記念式典。ベタニヤ幼稚園入園式(あおば館年長2人)
- 15日 JA三重南紀が柑橘類寄贈
- 17日 新入園児を迎えてのあおばボウリング大会
- 29日 創立50周年を祝う会
- 30日 青葉分校スポーツフェスティバル
- 5月 4日 わかば館名古屋市内でカラオケやボウリング
- 5日 あおば館小牧市民プールへ
- 8日 あおば館トヨタL&F中部の招待でモンキーパーク歩け歩け大会に参加
- 15日 あおば館木下大サーカス招待
- 25日 社会事業団理事会で二十一年度決算、事業報告承認
- 30日 NFDフラワーアレンジ教室
- 6月 1日 心身障害者コロニーはるひ台わかば館視察
- 3日 消火・避難訓練
- 9日 中部児童養護施設協議会福井大会に参加
- 11日 ボランティア清掃活動
- 12日 青葉スポーツ大会
- 21日 竹の子会理美容奉仕
- 7月 1日 消火・避難訓練
- 7日 職員研修で「ゆうりん」視察
- 10日 わかば館肝試し
- 19日 大相撲招待
- 20日 救命救急講習会尾三消防本部から心肺蘇生法などを学ぶ
- 28日 デイズニートンアイズ招待
- 8月 2日 中日子ども村あおば館7人参加(8月1日まで)
- 8月 2日 大府養護学校視察
- 10日 県指導員講習
- 11日 わかば館ボウリング、スーパージョウ招待
- 14日 あおば館東海市花火大会
- 19日 施設長会卓球大会参加
- 23日 施設長会ソフトボール大会参加
- 26日 高校生交流会参加(28日まで)
- 30日 わかば館夏祭り
- 31日 あおば館ボウリング、スーパージョウ招待
- 9月 4日 あおば館小学5年生4人中野善意銀行のUSJ招待
- 11日 あおば館記録会50人参加
- 15日 職員研修でくすのき学園見学。あおば館性(生)問題研修会
- 17日 日進中学校体育大会
- 18日 あおば館アクトスリレーマラソン参加
- 25日 わかば館子育て支援セミナー



ありがとう
キワニス文庫

福祉慈善団体「名古屋キワニスクラブ」からキワニス文庫の贈呈を受けました。事前に連絡を受け、あおば、わかば両館図書係職員が子どもたちに読んでほしい本、参考書、辞書、性教育教本などをリストアップ、合わせて二百一冊(三十万円相当)をいただきました。五月二十八日、名古屋市のホテルで開かれた同クラブ例会での贈呈式に松田園長が出席、お礼を述べました。



よろしくお願ひします
甘利先生

あおば館児童の毎月の健康診断は、今年四月から日進おりど病院の甘利淳先生にお願いしています。これに機会に児童の健康記録を改め、職員も新たな気持ちで健康管理に気を配っています。



ワクワクするよ
スポーツウォール

学園グラウンドに今年春新設したスポーツウォール(投てき板、高さ3メートル、横6メートル)。コンクリート打ち放しでしたが、近くの名古屋学芸大学デザイン科(小谷恭二教授)学生十四人にカラフルな絵を描いていただきました。ボールを当てる面は野球のストライクゾーン、フットサルのゴールを、もう一面は子ども、動物が太陽、虹の下で遊んでいる明るく空想的なデザインです。残暑がまだ厳しい中、子どもたちも手伝って四日間かけて完成させました。原案を考えた川合祐未さんは「分校の行き帰り、みんながこの絵を見て楽しくなってくれれば」と話しています。



わかば館
子育て支援セミナー

わかば館は二十二年度から子育て支援セミナー「発達障害と支援のコツ」(無料)を始めました。五月二十九日の「子どもの発達」を皮切りに、「発達障害の理解のために」「発達障害児への対応」「児童の精神障害」「難しい子にやさしい子育て」「子どもへの性」「不登校」などをテーマに来年三月まで月一回の予定で、武市館長をはじめ心理士、指導員が分かりやすく解説しています。毎回、子育てに悩むお母さん、保育士、教育関係者が七十人ほど参加しています。



あおば幼稚園で剣道
礼儀正しく

あおば館で地区幼稚園に通う前の幼児さんを預かる「あおば幼稚園」では、角谷、印藤両保育士が三、四歳の五人をケアしていますが、この九月から田崎事務長、武弘事務主任が剣道の指導を始めました。六年ほど前に行い、中断していたのを再開しました。毎週月曜日午前十時、胴着に着替えて多目的ホールに集合、正座、立ち方からスタート、「礼に始まり、礼に終わる」剣道の楽しんでいます。角谷保育士は「みんな目新しいことに興味深々」と効果を期待しています。



問題行動

今年に入って「性」に関する問題が三件起きました。中学生男女の不適切な関係が一件、児童間の性暴力が二件。うち一件は、男子中学生が女子小学生に対し、もう一件は男子中学生が男子小学生に対する行為。複数の児童が関係しており、加害児童の指導、被害児童の心のケアと保護者への謝罪とともに、全児童を対象に年齢に応じた性教育、見回り強化など再発防止に取り組んでいます。

ありがとうございました

今年五月から十月上旬までに多くの方からご支援をいただきました。児童の健全育成、園内安全対策などに役立ててまいります。ありがとうございました。

匿名(五百万円) 江原啓之、加藤隆治(百万円) 服部工務店、中日新聞印刷(三十万円) 兼松エレクトロニクス、日進電気、ヴァリアダックス、鬼頭昌子、木下嘉子、丸新舎、中ドラゴンズ、ナゴヤドーム、中日新聞保険サービス、中日高速オフセット印刷、名古屋タイムズ印刷、中日オフセット印刷、中日制作センター、中日エージェンシー、中日アド企画、中日アドレッツ、中部日本ビルディング、中日サー

ド、オークランド観光開発、名古屋トヨペット、慈眼寺、中部トパーハン会、マリオン日進店、親切会中部支部、東海アイスクリーム協会、J.A三重南紀、壹番屋、僕のAバン、都筑、ポッカコーポレーション、シヨクブン、日本フラワーデザインナー協会愛知県支部、愛知県児童福祉施設長会、東ソーニッケミ、立浪和義、愛知県遊戯業協同組合青年部会、ティア名東、エルミカ名古屋キワニスクラブ、赤尾輝幸、日本玩具及人形連盟名古屋支部、名古屋ソフトボール協会、中日新聞島岡販売店(以上招待、物品)

(敬称略、順不同)

平成21年度 中日青葉学園決算

あおば館 (単位:円)			わかば館 (単位:円)		
収入の部	支出の部		収入の部	支出の部	
1.措置費	179,826,955	1.人件費	137,311,016	1.措置費	135,206,490
2.補助金	16,585,700	2.事務費	15,464,559	2.補助金	4,025,000
3.寄付金	9,515,515	3.事業費	52,869,191	3.寄付金	3,970,000
4.雑収入	4,707,371	4.固定資産取得	14,990,415	4.雑収入	1,324,830
5.利息配当	12,011	5.退職共済掛金	0	5.利息配当	8,412
6.繰入金	12,500,000	6.修繕引当金	0	6.繰入金	10,000,000
7.助成金等	5,541,000	7.次期繰越金	8,053,371	7.助成金等	4,125,000
8.積立金取崩	0			8.積立金取崩	0
9.繰越金取崩	0			9.繰越金取崩	0
合計	228,688,552	合計	228,688,552	合計	158,659,732
				合計	158,659,732

社会福祉法人中日新聞社会事業団
〒460-8511
名古屋市中区三の丸1-6-1
中日新聞社1階
電話052(221)0580
ファクス052(221)0839

中日青葉学園
〒470-0131
愛知県日進市岩崎町竹ノ山149-164

児童養護施設「あおば館」
電話0561(72)0134
ファクス0561(74)2315

児童心理療育施設「わかば館」
電話0561(74)7752
ファクス0561(72)7557

編集後記
学園では、四月に入って「性暴力・性化行動」が発覚、被・加害者のケア、保護者への説明・謝罪、再発防止の取り組み、そして課題を抱える子どもたちの対応に毎日のように追われています。その一方、みんなで楽しんだ夏のキャンプ、夏の球技大会ソフトボール、卓球のダブル優勝と明るい話題もあり、子どもたちの笑顔が心の糧となっています。(M・M)